

hap·py→  
go→  
luck·y

はぴ  
2号

形 (人の行動などが)  
のんきな、きらくな

名 10代におくる本の紹介紙

スポーティー!号

2008年10月発行

編集・発行

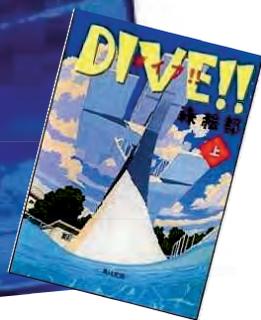
さいたま市立中央図書館

浦和区東高砂町 11-1

TEL 871-2100

FAX 884-5500

<http://www.lib.city.saitama.jp/>



秋のスポーツシーズンが始まりましたね。  
スポ根ものから、運動苦手(?)ものまで、  
幅広〜く読むスポーツをご用意しました。

Ready, Go→

図書館にも、あるじゃん。

さいたま市図書館には、スポーツ関連の  
雑誌が、なんと約60誌もあります。  
自分の読みたい雑誌が、図書館に入っ  
ていないか、調べてみてはいかが?  
バックナンバーなら、予約もできます。





宮本武蔵  日本舞踊

『武士道シックスティーン』  
誉田哲也作 文芸春秋 2007年

どうして戦うんだろう？どうして勝ちたいんだろう…。  
勝つことだけが全て、剣道一筋・宮本武蔵オタクの香織。  
剣道歴3年、以前は日本舞踊をやっていた、ちょっと天然な  
早苗。二人の戦う女子高生は、笑えて泣けて、カッコいい！  
大切な人たちがいるから二人はもっと強くなる。

剣道とは？勝ち負けとは？生きるとは？そして二人のた  
どりついた答えとは？新しい武士道ここにあり！

その後の二人を描いた続編『武士道セブンティーン』もあ  
ります。



不良少年  皮肉屋

『リバウンド』 E.ウォルターズ作／小梨直訳  
福音館書店 2007年

出会いは最悪。いきなり取っ組み合いの大喧嘩！！  
悪い仲間と問題ばかり起こして、停学処分スレスレのショ  
ーン。車椅子の転校生デーヴィッド。二人のたった一つの共  
通点はバスケットボールが大好きだということ。

「もし大好きなスポーツをあきらめなくちゃいけなくな  
ったらどうすればいいの？」

「車椅子で生活するって、どういうことなんだろう？」  
バスケットボールを通してお互いを理解し合い、それぞれ  
が新たな一歩を踏み出すまでの物語。



理論的  野生的

『800 Two lap runners』  
川島誠作 角川文庫 2002年

『なぜ800メートルを始めたのかって訊かれたなら、  
雨上がりの日の芝生の匂いのせいだ、って答えるぜ。』

「800」とは陸上競技の800メートル走のこと。  
「走る格闘技」とも呼ばれ、速いスピードを維持したま  
ま、時に走路妨害をしたり、駆け引きをしつつ競い合う  
ハードな種目。

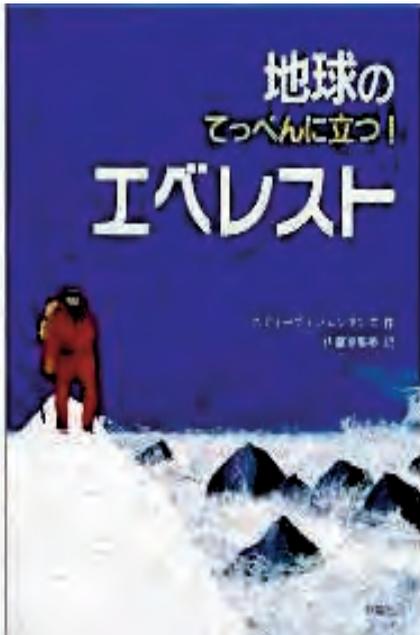
理論的な広瀬と自由奔放な中沢、全てにおいて対照的  
な二人の高校生。陸上に恋愛に、限界に挑み全力で駆け  
抜ける Two lap runner 達の物語。

☆泳げない人に捧ぐ  
『はい、泳げません』高橋秀実著 新潮社 2005年  
こわくても泳げる。親しもうとしなくても、水は泳がしてくれます。

☆様々な境遇の中で野球をやっている高校生がいる  
『イレギュラー』三羽省吾著 角川書店 2006年  
イレギュラーバウンドには、百点満点の対処法などない。

☆だれもが、ささえ、ささえる人として存在している  
『伴走者たち 障害のあるランナーをささえる』星野恭子著 大日本図書 2008年  
視覚・発達・知的障害のあるランナーたち、義足のアスリート、  
さまざまな「伴走活動」。それぞれのくふうや努力、思いに焦点  
をあてたドキュメント。





『地球のてっぺんに立つ!  
エベレスト』

S・ジェンキンス作 佐藤見果夢訳  
評論社 2001年

世界一高い山、エベレスト。そのてっぺんに立つために、必要なすべてがわかる絵本がこれ。装備やルート、出会える動物や植物も載っていて、いつか登ってみたいと思えるかも。貼り絵で作られていて、表紙の雲海もちぎり絵で表現されています。

酸素は平地の3分の1しかなく、最高気温が-6℃の頂上まで登ることは、どんなスポーツよりも過酷な運動かもしれません。ちなみに、現在の登頂最年少記録は、2003年に登ったネパールの少女、15歳です。



『えんびつのおすもう』

かとうまふみ作

偕成社 2004年

うわてなげにつりだし、よなよなくりひろげられる、えんびつ力士たちのすもう大会。そこへ飛び込んだきた一人(二人?)の悪役。ばったばったと投げ倒されるえんびつ力士たちの運命やいかに。



3号(1月)のテーマは  
¥ お金 ¥

